

黒崎地区 社協だより

発行者 黒崎地区社協
責任者 花田修
編集者 安達マキ代
事務局 黒崎市民センター
☎641-4106



第二十六回総会が開催されました

黒崎地区社会福祉協議会 会長 花田 修

去る五月八日（水）黒崎市民センターで総

目 標

自分たちの手で明るく安心して住み続けられる町づくりを目指して住民の活動への参加を促し、支え合いや絆を深める。この目標を達成するため、当社協を構成する四部会の活動計画は左記の通りとする。

一 ふれあいネットワーク部会

☆ 連絡調整会議の活発化を図る
☆ 班会議・サロン活動の活発化を図る

☆ 関連諸団体との連携強化（市区社協・保健福祉・地域包括センター・あじさい保育所・黒崎市民センター・黒崎交番・黒崎消防署・インクル八千代・あいの会・黒崎松快園）
☆ 福祉協力員の講習会参加の推進

二 健康づくり部会

☆ 毎週実施している歩こう会の継続化
☆ ピンション会の活性化

三 広報部会

☆ 広報内容の充実化を図り、社協だより第47号第48号を発行する

四 環境づくり部会

☆ 石鹸づくりを継続し、地域の活動を通じてその意義を広める

児童保育クラブの運営

☆ 黒崎中央児童保育クラブの健全な運営を目指す

その他の主要な行事

☆ 一人暮らし年長者交歓会の開催 ☆バス研修
☆ 一人暮らし年長者への年賀状を出す

フードサポート事業への覚悟

実行委員長 磯部 信也

私が小学校一年生の秋、実母が死んだ。忌引き明けの朝、下足箱のところで担任のF先生



が待っていた。先生は我が家の実情を知っていたようで耳元で「朝ごはん食べた」と。私は正直に左右へ顔を振った。すると先生は私を職員室に連れていき、椅子に座らせて机の引き出しから一袋のパンを取り出して「食べなさい」と言った。私はそのアンパンをジッと見ていた。やがて先生は、もう一度「食べなさい」といった。それでも私はアンパンのゴマの部分の部分をジッと見つめ続けた。

どれくらい時間が経ったのだろうか、やつと先生は「教室に戻りなさい」と発せられた。私は、とぼとぼと職員室を後にした。『与えし者と、与えられし者』

それ以来、先生が私を誘うことはなかった。けれど、私は他人の優しさを知った。今でもF先生に感謝している。

※二月十七日「みんなでおすすめわけinくろさき」を西区社協の呼びかけに応じ、熊手銀天街「ユカリズキッチン」で実施し、野菜・パン・レトルト食品等を約80名の方におすそわけすることができました。



新任ご挨拶

黒崎市民センター館長 久我 正彦



本年4月より黒崎市民センターの館長に着任し、黒崎まちづくり協議会、黒崎地区社会福祉協議会など地域のボランティアの方々にご指導を頂きながら3ヶ月が経ちました。

その間、黒崎地区社会福祉協議会におかれましては「連絡調整会議」や過日行われました「一人暮らし年長者ふれあい交歓会」に参加させて頂き、年長者の方々の笑顔とそれを支えられたボランティアの方々の積極的な活動に感銘を受けました。

ご存じの様に市民センターは地域の自主的な地域づくり・まちづくり活動の拠点としての施設です。皆さまに親しまれ、来館された全ての方に感動を与えられる市民センターを目指します。

今後とも温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

地域と共に成長する学校を

黒崎中央小学校校長 小西 友康



私たちの校区は、交通や消費、生産活動の場、住環境の整備が進み、まちの

変革期の真ただ中にあります。子どもたちを取り巻く環境が変化していく中で本校では、日々の授業において、タブレット端末の活用や、対話型の学習を取り入れるなど、先端的な学びに挑戦しています。

その一方で、「あいさつ、返事、お片付け」を合言葉にして、「ありがとう」が響きあう

学校づくりを目指しています。

本校に通う子どもたちが、将来一人前の社会人となって地域とつながり、まちの発展に貢献してほしいと期待しています。皆様には、今後とも本校教育へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

新交番所長として

黒崎交番所長 警部補 上田 静也



静かな街「木屋瀬」から賑わう街「黒崎」への急な異動。

また、一階級上の前任「警部」から、「警部補」への引継ぎであり、交番責任者が警部補になったことに対する住人の不安や信頼はどうか、地理も全くわからないし、と不安からのスタートだった。

しかしここはひとつ、警察最後の勤めになるかもしれないし、皆から「所長」とおだてられ、木に登ることになった。

私は昭和58年春、熊本県のすごい田舎町（人吉盆地）から高校卒業後、福岡県警察官を拝命し、一年後、分割前の八幡警察署（別当町交番）に赴任し警察人生をスタートした。

黒崎交番で今自分にできること「武器」は、約40年間のうち22年間やってきた生活安全（旧防犯）部門の経験だといえる。

検挙も素晴らしいが、被害に逢わない、事前に防ぐ「防犯」は自分なりに知識と経験があり、これを最大限發揮し、我が街「黒崎」を交番員一丸となって守っていききたい。